



【問い】睡眠時無呼吸症候群の治療について、歯科でできるものがあると聞いたのですが、どのようなのでしょうか。

(佐世保市、50代女性)

【答え】睡眠時無呼吸症候群とは、就寝中に呼吸が止まってしまふ状態をいいます。具体的には無呼吸(10秒以上息が止まる)が一晚(7時間)に30回以上、もしくは1時間に5回以上あ

ると診断されます。頻繁な呼吸停止により眠りが浅く、十分な睡眠を取れないため、起床時の頭重感や、日中の過度の眠気に襲われたりします。長期に

わたり呼吸障害が続くと、高血圧や心疾患を合併するともいわれています。治療は生活習慣を改善することのほか、耳鼻咽喉科や呼吸器内科などの医科で

(持続的陽圧呼吸療法「CPAP」)や手術療法などがあります。歯科で行われる治療法にはマウスピース療法があります。まず上下の歯の型を

吸がしやすくなり、気道閉塞(へいそく)を防げるといわれます。症状が軽度の方やCPAPのマスクの装着感が合わない方に行うことができます。

睡眠時無呼吸症候群の治療は

マウスピースで改善

行う方法と歯科で行う方法があります。

取り、マウスピースを作製します。次に下の歯を前方に動かした状態で上下のマウスピースを固定します。

鼻にマスクを装着し、圧力をかけた空気を鼻から流して気道を広げ、睡眠中の無呼吸を防止する内科的療法

下顎が前方に移動するのに伴って舌が前方に移動し、気道が広がるため、呼

吸がしやすくなり、気道閉塞(へいそく)を防げるといわれます。症状が軽度の方やCPAPのマスクの装着感が合わない方に行うことができます。

ただ、歯に装置をかけるので、残っている歯の数が極端に少ない方や顎関節に障害がある方は受けられない場合があります。

歯科で治療する場合は医科の医師が診断後、必要と判断され紹介された場合にだけ保険適応となります。希望される方はかかりつけ医に相談されるか、かかりつけの歯科医師に相談することを勧めます。



回答者 田中 淳
佐世保市合郷町
歯科タナカ歯科医師

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。